

平成20年度概算要求について（大学教育の国際化加速プログラム）

1 長期海外留学支援

国際機関の職員をはじめ国際的にも指導的立場で活躍できる優秀な人材を育成し、我が国の国際競争力の強化や国際社会への貢献等を図るため、我が国の大学の学生等を世界の最先端の教育研究活動を行っている海外の大学、研究機関に留学させ、その専門分野における学位取得等を行わせることを目的とする取組を支援する。

2 海外先進教育研究実践支援

大学等の教職員を海外の教育研究機関等に派遣し、高等教育の国際的通用性・共通性の向上を図る優れた取組を支援する。

教育実践型

海外の先進的な教育実践等をもとに教育内容・方法等の改善に資する取組を支援。

研究実践型

教職員の教育研究能力等の向上により教育研究の国際化及び高度な人材育成に資する取組を支援。

3 戦略的国際連携支援（新規募集停止）

大学等が自らの特色を生かし、海外の大学等と教育研究活動で連携し、国際的な共同プログラムを実施するなど、総合的な国際教育活動の取組を支援する。

4 先端的国際連携支援（新規募集停止）

我が国の高等教育の国際競争力の強化と国際的認知度の向上を図るため、海外の大学との交流実績等を生かし、海外の複数大学等と連携する等、先端的な国際連携活動の取組を支援する。

5 国際共同・連携支援

我が国の高等教育の国際競争力の強化や国際的通用性・共通性の向上を図るため、各大学の国際化戦略に基づき、単位互換・ダブルディグリー等を総合的・体系的に行い相互連携を促進する取組や将来のより密接した教育連携に資する取組を支援する。

総合戦略型

我が国の高等教育の国際競争力の強化及び国際的認知度の向上を図るため、各大学の国際化戦略に基づいた総合的体系的な取組を支援する。具体的には、国際的な大学間ネットワークへの積極的な参画、これらの大学等との教育連携（ダブル・ディグリー等のプログラム開発・実施）を進めるとともに、国際的に活躍する国内人材を育成することも目的とした外国語による体系的な教育プログラムの開発・実施、9月入学等の留学しやすい環境の整備など複数の活動を総合的に組み合わせた体系的な取組の中から、特に優れた取組を支援。

交流プログラム開発型

我が国の高等教育の国際的通用性・共通性の向上などを図るため、海外の大学との教育連携（海外の大学等とのサマープログラムの実施、外国語による体系的な教育プログラムの開発など多様な国際交流プログラム）に係る活動の中で、将来のより密接な教育連携に資する特に優れた取組を支援。